

—消費者見守り情報 No.51—

平成26年の特殊詐欺の状況

☎ 住民福祉課 住民係 ☎62-9112 または長野県松本消費生活センター ☎0263-40-3660

警視庁が1月29日に公表した平成26年の特殊詐欺認知・検挙状況等に関する統計から見てきたことを紹介します。

○特殊詐欺全体

- ・平成26年は認知件数、被害額とも前年を大幅に上回り過去最悪を更新しました。
- ・被害額は559.4億円と初めて500億円を超えました。1日平均1億5,000万円の被害が発生しています。

○高齢者を標的とした特殊詐欺

- ・高齢者（65歳以上）の特殊詐欺被害件数は10,540件で前年より13.4%増となっています。
- ・被害者に占める高齢者の割合は78.8%です。
- ・高齢者が被害に遭いやすいものでは、オレオレ詐欺（被害者に占める高齢者の割合92.1%）、還付金等詐欺（同93.4%）、金融商品等取引名目詐欺（同87.6%）が多くなっています。
- ・名義貸しなどのトラブルに巻き込む高額被害も横行しており、高齢者が標的とされています。
- ・重点3類型と言われる「オレオレ詐欺」「還付金等詐欺」「金融商品詐欺」の被害額は首都圏と大阪府、愛知県が圧倒的に多くなっています。
- ・65歳以上人口当たりの被害額で比べると、地方の県が上位にランクしています。

○現金の受け渡し方法の状況

- ・受け渡し方法を「振込型」「現金手渡し型」「現金送付型」の3つに分類すると、認知件数では、振込型が38.7%、現金手渡し型が37.9%、現金送付型が23.4%となっています。被害額では、振込型が19.4%、現金手渡し型が42.5%、現金送付型が38.1%となっています。
- ・現金の受け渡しに宅配便などを使う手口（送付型）は、関東地方以外で目立ち、34道府県で最多の手段となっています。
- ・現金送付型が急増しており、前年と比べて認知件数で57.6%増、被害額で61.9%増となっています。
- ・現金送付型は1件当たりの被害額が約738万円で、振込型の約226万円や手渡し型の約507万円に比べ高額となっています。
- ・送付型は首都圏から離れた県において、被害額の割合が高く、滋賀・宮城・高知・福井・長野などが上位10県となっています。

○現金送付型の増加の背景

- ・振込型のように1日当たりのATM利用限度額による制限を受けないこと。
- ・現金手渡し型のように現金を受け取る者が被害者宅を訪れるなどの地理的な制約を受けないこと。

※高齢者の方が狙われています。

どんな理由があっても、現金をゆうパックなどに入れて送ってくださいというものは詐欺です。簡単に信用せず、家族などに相談してください。



町営住宅入居者募集

☎ 総務課 管財係 ☎62-9325
Eメール:soumu@town.fujimi.lg.jp

◆住宅の概要(募集戸数:4戸)

D…ダイニング K…台所 Y…浴室(浴室給湯・浴槽付)

住宅名	構造等	規格	家賃	所在地等
乙事公営住宅1号	簡易耐火構造平屋建 昭和53年度建築	3DKY	11,700円～ 23,000円	富士見町乙事5187-1 本郷小学校より南へ約1.5km
乙事町営住宅1号・2号	木造平屋建 昭和60年度建築	2KY	30,100円 (一律)	富士見町乙事529-2 本郷小学校より南へ約1.4km
信濃境町営住宅3号	木造平屋建 昭和47年度建築	3KY	23,100円 (一律)	富士見町境7120-2 信濃境駅より南へ約600m

【募集期間】 3月2日(月)～3月16日(月)

【申込方法】 総務課管財係に備え付けまたは町ホームページ内の申し込み用紙に記入し、必要書類を添えて提出してください。

【選考方法】 公開抽選 【抽選日時】 3月17日(火) 午前10時～ 【会場】 役場3階 301会議室

【入居日】 原則として入居決定後10日以内

【入居資格】 次の①～⑥の資格を全て満たす方

①地方税を滞納していない方 ②現に同居し、または同居しようとする親族があること

(町条例第五条第2項に該当する場合は、乙事町営住宅のみ単身入居可能)

③公営住宅法による月収が規定の額以下の方

○一般世帯 → 158,000円以下 ○高齢者身体障害者世帯等 → 214,000円以下

④現に住宅に困窮していることが明らかの方(自己の持ち家がある方は不可)

⑤町内に住所または勤務先を有する方 ⑥入居者および同居者が暴力団員ではないこと

